【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公表番号】特表2010-522377(P2010-522377A)
【公表日】平成22年7月1日(2010.7.1)
【年通号数】公開・登録公報2010-026
【出願番号】特願2009-554656(P2009-554656)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　30/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　20/00　(2006.01)
Ｇ０９Ｆ　19/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/60　３２６
Ｇ０６Ｆ　17/60　４１０Ｃ
Ｇ０６Ｆ　17/60　４１０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　17/60　３０２Ｅ
Ｇ０９Ｆ　19/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成23年3月15日(2011.3.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンピューター実行可能命令がエンコードされたコンピューター読み取り可能記憶デバイスであって、前記コンピューター実行可能命令がプロセッサにより実行されると、データー・アクセス・サービスの使用に資金提供する方法を実行し、該方法が、
パーソナル電子デバイスのユーザーを特定するステップと、
前記パーソナル電子デバイスを通じてユーザーによりアクセス可能なデーター・アクセス・サービスを特定するステップと、
前記データー・アクセス・サービスを通じてユーザーにより選択されたデーター項目を特定するステップであって、選択された前記データー項目がこれに関連した対価価値を有する、ステップと、
ユーザーによる消費のために、ディジタル広告コンテンツを特定するステップであって、前記ディジタル広告コンテンツが広告源からのものでありかつこれに関連した対価価値を有する、ステップと、
前記ディジタル広告コンテンツを前記データー項目と関連付けるステップと、
ユーザーと前記データー・アクセス・サービスとの間における対価の交換を記録するために口座にアクセスするステップであって、前記口座が口座残高を有する、ステップと、
ユーザーが前記データー・アクセス・サービスを通じて選択された前記データー項目にアクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用するとき、選択された前記データー項目に関連した対価価値を反映するために、前記口座残高に借方記入するステップと、
ユーザーが関連する前記ディジタル広告コンテンツを消費するとき、前記ディジタル広告コンテンツに関連した対価価値を反映するために、前記口座残高に貸方記入するステップと、
を備えており、前記口座は、前記データー・アクセス・サービスのユーザーによる使用に

、前記広告源が資金提供するための媒体としての役割を果たし、前記口座残高が選択されたデーター項目の対価価値と少なくとも同じでない限り、前記データー・アクセス・サービスへのユーザーによるアクセスが制限される、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項２】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、ユーザーを特定する前記ステップは、
ユーザーと関連付けられた個人情報を確認するステップと、
データー・アクセス・サービスを特定するステップ、データー項目を特定するステップ、ディジタル広告コンテンツを特定するステップ、前記ディジタル広告コンテンツを前記データー項目と関連付けるステップ、および口座にアクセスするステップの内１つ以上を、前記確認した個人情報に基づかせるステップと、
を備えた、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項３】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、データー項目を特定する前記ステップは、
前記パーソナル電子デバイスを通じて受信したユーザーからの入力に基づいて、前記データー項目を特定することを含む、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項４】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、選択された前記データー項目は、所定の知的所有権によって保護されており、ユーザーが前記データー・アクセス・サービスを通じて前記データー項目にアクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用する前に、
ディジタル権利管理技法を通じて、前記所定の知的所有権の下でユーザーに権利を付与する取り決めを行うステップを備えており、
前記付与される権利は、前記ディジタル広告コンテンツの前記ユーザーの消費を条件とする、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項５】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、選択された前記データー項目は前記パーソナル電子デバイス上に格納される、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項６】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、利用可能なデーター項目のカタログに選択された前記データー項目が格納され、前記カタログはＷＡＮベースのサービスによって提供される、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項７】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、前記データー・アクセス・サービスは、クライアント側アプリケーションまたはネットワーク側アプリケーションを備えており、前記口座はネットワーク接続サーバーまたはクライアント側デバイス上に位置する、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項８】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、前記データー・アクセス・サービスはアプリケーションを備えた、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項９】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、ディジタル広告コンテンツを特定する前記ステップは、
所定の規則に基づいて、ディジタル広告を選択するステップと、
前記選択したディジタル広告をユーザーと関連付けるステップと、
を備えた、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。

【請求項１０】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、ディジタル広告コンテンツを前記データー項目と関連付ける前記ステップは、
ユーザーが前記データー項目にアクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用する前に、前記パーソナル電子デバイスによって前記関連付けるステップを実行する、
ユーザーが前記データー項目にアクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用した後に、前記パーソナル電子デバイスによって前記関連付けるステップを実行する、
ユーザーが前記データー項目にアクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用する前に、ＷＡＮベースのサービスによって前記関連付けるステップを実行する、
ユーザーが前記データー項目にアクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用した後に、ＷＡＮベースのサービスによって前記関連付けるステップを実行する、
ソース電子デバイスとターゲット電子デバイスとの間で前記データー項目が転送されるとき、ＷＡＮベースのサービスによって前記関連付けるステップを実行する、
から成る一群から選択した態様で実行する、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項１１】
請求項１０記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、前記ＷＡＮベースのサービスは、前記広告源の代わりに提供されるサービス、前記データー・アクセス・サービスの代わりに提供されるサービス、および第三者サービスから成る群から選択される、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項１２】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスであって、更に、
前記データー・アクセス・サービスを通じて前記データー項目がアクセスされるときに、サービス・アクセス・データーを発生するステップと、
前記ディジタル広告コンテンツがユーザーに提示されるときに、広告消費データーを発生するステップと、
前記サービス・アクセス・データーおよび前記広告消費データーをデーター収集サービスに送信するステップと、
を備えており、前記対価は、前記サービス・アクセス・データーに基づいて、前記データー・アクセス・サービスによって提供され、前記対価は、前記消費データーに基づいてユーザーによって提供される、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項１３】
請求項１２記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスであって、更に、
パーソナル電子デバイスを通じた前記ディジタル広告コンテンツのユーザーへの能動的または受動的提示のために取り決めを行うステップを備えた、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。
【請求項１４】
コンピューター読み取り可能記憶媒体と、
前記コンピューター読み取り可能記憶媒体および前記コンピューター読み取り可能媒体に格納されたコンピューター実行可能命令に応答するプロセッサーであって、
パーソナル電子デバイスのユーザーを特定し、
前記パーソナル電子デバイスを通じてユーザーによりアクセス可能なデーター・アクセス・サービスを特定し、
前記データー・アクセス・サービスを通じてユーザーにより選択されたデーター項目を特定し、選択された前記データー項目がこれに関連した対価価値を有し、
ユーザーによる消費のためのディジタル広告コンテンツを特定し、前記ディジタル広告コンテンツが、広告源からのものでありかつこれに関連した対価価値を有し、
前記ディジタル広告コンテンツを前記データー項目と関連付け、
ユーザーとデーター・アクセス・サービスとの間における対価の交換を記録するために口座にアクセスし、前記口座が口座残高を有し、
ユーザーが前記データー・アクセス・サービスを通じて選択された前記データー項目に

アクセスするために前記パーソナル電子デバイスを使用するとき、選択された前記データー項目に関連した対価価値を反映するために、前記口座残高に借方記入し、
ユーザーが関連する前記ディジタル広告コンテンツを消費するとき、前記ディジタル広告コンテンツに関連した対価価値を反映するために、前記口座残高に貸方記入する、
前記コンピューター実行可能命令を実行可能なプロセッサーと、
を備えており、前記口座が、前記データー・アクセス・サービスのユーザーによる使用に、前記広告源が資金提供するための媒体としての役割を果たし、前記口座残高が選択されたデーター項目の対価価値と少なくとも同じでない限り、前記データー・アクセス・サービスへのユーザーによるアクセスが制限される、装置。

【請求項１５】
請求項１４記載の装置において、パーソナル電子デバイスを備えた、装置。

【請求項１６】
請求項１４記載の装置において、ネットワーク接続サーバーを備えた、装置。

【請求項１７】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、選択された前記データー項目は、所定の対価価値を有する、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。

【請求項１８】
請求項１記載のコンピューター読み取り可能記憶デバイスにおいて、前記ディジタル広告コンテンツは、所定の対価価値を有する、コンピューター読み取り可能記憶デバイス。

【請求項１９】
請求項１４記載の装置において、選択された前記データー項目は、所定の対価価値を有する、装置。

【請求項２０】
請求項１４記載の装置において、前記ディジタル広告コンテンツは、所定の対価価値を有する、装置。